

令和6年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

I. 事業概要

令和6年度は事業団設立30周年を迎え、記念コンサートの開催をはじめ、基本理念である「すべての市民が優れた文化的環境のもとで、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」に向け、鑑賞事業、講座やセミナーなど、時代に即した芸術・文化の振興事業を展開した。

また、受託事業としては、唐沢山城跡調査整備事業と佐野市郷土博物館指定管理業務を担い、地域の歴史や文化財の調査研究を進め、その成果を貴重な資料とともに博物館で展示公表した。

その他、事業団友の会と連携し、事業団主催事業への参画や自主的な活動支援など、市民との協働に取り組む一方、事業団や博物館の活動を広く伝えるため、ホームページやＳＮＳの活用を積極的に進めた。

II. 公益目的事業

【1】芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした鑑賞、企画展共催事業、講座

演奏会などの鑑賞事業や芸術・文化に関する講座等を地域の美術館や博物館等と連携して開催し、広く市民へ芸術・文化に触れる機会を提供した。

また、市民がそれぞれの立場で文化的営みを行い、自己実現を図り、活力のある地域社会の文化的創成に寄与できるよう、セミナー等を通して活動を支援する事業を実施した。

1. 芸術・文化鑑賞事業

地域における文化的環境の醸成と市民生活の充実、地域社会の文化的発展を目指して、身近な場所で芸術・文化を鑑賞できる事業を実施した。

(1) 設立30周年記念コンサート

事業団設立30周年を記念し、多くの市民が気軽に鑑賞できるコンサートを開催した。地域ゆかりの音楽家の出演、市民協働による取り組みにより、当事業団の理念や活動をより多くの方に知っていただく機会となった。

- ・内 容 ピアノ三重奏、市内音楽団体による演奏等
- ・期 日 令和6年5月4日（土・祝）
- ・場 所 葛生あくとプラザ 大ホール
- ・出演者 ピアノ 新井 啓泰 氏
 ヴァイオリン 神山 みどり 氏
 チェロ 佐藤 愛雅 氏

混声合唱団コール・エッコ

- ・参加者 582人

(2) 博物館コンサート

博物館と演奏者をコーディネートし、市民に生の音楽を気軽に鑑賞する機会とともに、文化・歴史資料を鑑賞できる事業を実施した。

① ナイトミュージアムコンサート at 佐野市郷土博物館

- ・内 容 サクソフォンコンサート
- ・期 日 令和6年11月3日（日・祝）
- ・場 所 郷土博物館 1階展示ホール
- ・出演者 サクソフォン 前田 佳澄 氏
ピアノ 須藤 ちひろ 氏
栃木県立佐野東高等学校吹奏楽部 生徒4人
(サクソフォン)
- ・参加者 53人

(3) コンサートオンライン配信

開催したコンサート等の模様を編集し、オンライン配信をして、もう一度当日の雰囲気を感じたい人たちや来場できなかった方たちに鑑賞できる機会を提供した。

2. 美術品・歴史資料展示及び企画展共催事業

地域の博物館・美術館・文化施設等と連携しながら、佐野の芸術・文化や歴史をテーマに、良質な美術品や貴重な資料などを企画展示し、市民の興味関心を高めて郷土への理解や愛着を深める事業を実施した。

(1) 郷土博物館企画展共催

郷土博物館指定管理業務とは別に、秋の企画展の理解を深めるため、市民向け冊子を作成し発行した。冊子は、市内学校、図書館、公民館図書室での活用を図るとともに、企画展見学者や一般の希望者へ提供し、郷土の歴史や文化財に関する理解の推進を図った。

①秋の企画展「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城」

- ・期 間 令和6年10月5日（土）～12月8日（日）
- ・共催内容 解説パンフレットの作成 1,000部

3. 芸術・文化講座及び体験・人材育成セミナー

芸術・文化に対する興味関心の醸成と市民意識の高揚、市民自らの主体的

な文化活動を促進するため、講座やセミナーを実施して芸術や文化に関する志向性の浸透を図り、文化活動を担う人材育成のための事業を実施した。

(1) アートプロジェクト

日頃、絵画や作品づくりをする機会がない青少年から大人を対象に、自ら作品を制作する面白さを体験し、文化活動へ向けたきっかけづくりとして、初心者向けのアート講座を開催した。

- ・テーマ アートプロジェクト at 東石美術館
- ・期 日 令和6年8月17日(土)、8月24日(土) 計2回
- ・場 所 東石美術館ギャラリー
- ・講 師 大川 みゆき 氏
- ・参加者 20人

(2) 佐野再発見専門講座

佐野の歴史や芸術・文化に関するテーマから、地域の魅力や奥深さを再発見する講座を実施した。令和6年度は唐沢山城の国指定史跡化10周年として、郷土博物館の秋の企画展と連動したテーマで実施した。

- ・テーマ 初心者のための戦国講座「佐野氏と唐沢山城を学ぶ」
- ・期 日 令和6年9月29日(日)、10月20日(日)、
11月10日(日) 計3回
- ・場 所 郷土博物館
- ・講 師 出居 博 氏
- ・参加者 42人

(3) 文化活動セミナー

文化活動に興味がある人を対象に、仲間づくりや事業団友の会メンバーとの交流を図り、活動のきっかけづくりとなるセミナーを実施した。「佐野のお祭り」をテーマに、期間中にフィールドワークを実施した。

- ・テーマ 「佐野を見つけるワークショップ」
- ・期 日 令和6年9月15日(日)、9月22日(日)、12月15日(日)
計3回
- ・場 所 郷土博物館 等
- ・参加者 9人

(4) ミレニアル世代講座

これまでの講座では参加者が少なかったミレニアル世代と言われる20代から40代の方たちを主な対象に、気軽に文化に触れる機会を提供する講座を実施した。

- ・テーマ 「忙しい日常に余白を・・・日本舞踊体験講座」
- ・期 日 令和6年9月14日(土)

- ・場 所 第一酒造株式会社 ギャラリー酒蔵楽
- ・講 師 若柳 緑 氏
- ・参加者 10人

(5) 子ども佐野文化発見講座

子どもと保護者を対象に、郷土の歴史や伝統文化の魅力を知り、学び、体験する講座を実施した。

- ・テーマ 「栃木鬼瓦」
- ・期 日 令和6年8月4日（日）
- ・場 所 郷土博物館
- ・講 師 山上 菊三 氏
- ・参加者 23人

(6) 文化活動フォローアップ

文化活動セミナー修了者や事業団友の会に対して文化活動支援を行った。主体的な担い手による自主的な文化活動の取り組みや、博物館を含む事業団が進める事業への参画等による市民の文化活動を支援した。

友の会では、定例会や事業団事業への参画等の活動に加え、会員が積極的に係りながら講座等の企画を実施し、新たな人が文化活動に参加できる機会を提供した。

① 事業団友の会

ア. イベント企画運営グループ「S・Cフラワーズ」

- ・登 録 者 12人
- ・活動内容 アートプロジェクト、文化活動セミナー、コンサート 等

イ. 佐野の文化探求グループ「b e 文活フレンズ」

- ・登 録 者 15人
- ・活動内容 コンサート、市内フィールドワーク 等

② 友の会企画

ア. アイシングクッキー教室

はにわをモチーフにしたクッキーをアイシングクリームでデコレーションする講座を実施した。

- ・期 日 令和7年1月26日（日）
- ・場 所 郷土博物館
- ・講 師 保足 友恵 氏
- ・参加者 30人

イ. 友の会交流会

1 年間の友の会の活動報告と、一般の方へ友の会活動を紹介する交流会を実施した。

- ・期 日 令和7年3月8日（土）
- ・場 所 郷土博物館
- ・参加者 18人

【2】市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・人材育成を担う団体に対する助成・支援事業

市民の文化的活動や歴史や伝統に根ざした文化の継承・人材育成を支援することで、芸術・文化の振興・促進を図る事業を実施した。

1. 地域の芸術・文化振興活動事業助成金

市内で芸術・文化活動を行っている団体が主催する地域文化の向上を目的とする事業で、団体活動の特色を活かし個性豊かな地域文化を創造する事業を対象に、団報やホームページ等で募集を行った。

（1）実施事業 1件

- ・団 体 名 レモンコーラス
- ・事 業 名 レモンコーラス50周年記念コンサート
- ・助 成 額 50,000円
- ・実 施 日 令和7年3月15日（土）

2. 地域の伝統文化保存・育成事業助成金

国、栃木県、佐野市の指定となった伝統文化の保存や民俗文化財の継承、団体の育成を目的とした事業を対象に、団報やホームページ等で募集を行ったが、助成要件に該当する応募はなかった。

【3】文化財の調査・整備・活用・博物館事業

佐野市内には、後世に伝えるべく史跡や貴重な歴史・文化遺産が多数所在しているため、佐野市が進める史跡整備や歴史・文化遺産の掘り起こしと活用に取り組んだ。

また、佐野市郷土博物館の指定管理業務を担う利点を有効に活用して、資料収集や調査・研究の成果を市民に広く還元し、本市の歴史・文化的環境の醸成を図った。博物館事業においては、学校教育との連携を図り、青少年の学習を積極的に支援した。

1. 唐沢山城跡調査整備受託事業

令和6年度は唐沢山城跡調査整備受託事業を中心に業務を実施した。

唐沢山城跡二の丸石垣の保存修復作業に伴う調査及び復旧計画の策定・設

計に伴う作業、令和4年度に実施した本丸石垣積み直しに伴う調査報告書の作成に係る作業を、市教育委員会文化財課と連携して進めた。

さらに、史跡の調査・整備とともに、その活用を図る上では歴史的背景を
探る取り組みが必要なため、唐澤山神社や佐野家に伝わる史料調査を行った。

また、その結果の一部を博物館企画展で展示公表した。

(1) 令和6年度史跡唐沢山城跡保存整備に伴う調査業務

- ・ 履行期間 令和6年5月31日（金）～令和7年3月5日（水）
- ・ 実施業務 史・資料調査、図面及び報告書作成に伴う現地確認・調査、定期指導、個別指導
- ・ 場 所 唐沢山城跡内及び郷土博物館 等

(2) 唐沢山城関連史料調査

- ・ 履行期間 令和6年4月7日（日）～7月24日（水）の内、計5回
- ・ 場 所 唐澤山神社及び郷土博物館 等
- ・ 調査協力 荒川 善夫 氏

2. 佐野市郷土博物館指定管理業務

佐野市郷土博物館の管理運営を佐野市から受託し、協定に基づき業務を実施した。博物館資料の展示・活用については、企画展やテーマ展のみならず常設展にも反映させるなど広く市民へ公開し、講座や講演会なども実施しながら、郷土の歴史・文化に対して興味関心や理解を深める機会を提供した。

また、学校教育との連携を図りながら青少年の学習を積極的に支援した。

[入館者数]

月	個人 (人)	団体		入館者総数 (人)	1日平均 (人)	開催日数 (日)
		組	人数			
4	909	8	83	992	39.7	25
5	1,398	16	371	1,769	65.5	27
6	1,741	18	750	2,491	95.8	26
7	734	4	105	839	44.2	19
8	1,486	10	107	1,593	59.0	27
9	1,321	12	199	1,520	60.8	25
10	959	7	223	1,182	43.8	27
11	923	18	591	1,514	58.2	26
12	793	5	190	983	41.0	24
1	1,290	17	613	1,903	79.3	24
2	1,222	16	673	1,895	82.4	23
3	644	6	119	763	30.5	25
合計	13,420	137	4,024	17,444	58.5	298

(1) 資料の収集・保存及び管理

資料の収集、収蔵資料の適正な保存と管理を行った。

(2) 資料の展示

季節ごとに企画展等を開催した。常設展示は適宜展示替えを行った。

① 収蔵資料展「佐野の遺跡」

・期 間 令和6年4月27日(土)～6月30日(日)開催56日

・入館者 4,381人

・記念講演会 「佐野市の縄文時代」

期 日：令和6年5月25日(土)

場 所：郷土博物館

講 師：亀田 幸久 氏

参加者：52人

② 企画展「佐野の天明鋳物生産用具及び製品」

※国指定重要有形民俗文化財指定記念

・期 間 令和6年7月27日(土)～9月1日(日)開催32日

・入館者 1,918人

③ 第78回企画展「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城」

・期 間 令和6年10月5日(土)～12月8日(日)開催56日

・入館者 3,081人

・記念講演会

(ア)「唐沢山城と城下の空間構成について」

期 日：令和6年10月12日(土)

場 所：郷土博物館

講 師：浅野 晴樹 氏

参加者：63人

(イ)「『佐野家文書』豊臣政権期と江戸時代初期の武家文書」

期 日：令和6年11月2日(土)

場 所：郷土博物館

講 師：荒川 善夫 氏

参加者：63人

(ウ)「中世佐野の築城技法から見た唐沢山城」

期 日：令和6年11月24日(日)

場 所：佐野市総合福祉センター

講 師：宮武 正登 氏

参加者：１１８人

- ・人形劇「秀郷のむかで退治」

期 日：令和６年１０月５日（土）

場 所：郷土博物館

出 演：「秀郷のむかで退治」制作チーム（「劇団ゆい」及び
「初めての人形劇ワークショップ」参加者）

参加者：４２人

※その他、栃本小学校で上演を実施（令和６年１１月２７日）

④ 収蔵資料展「くらしのうつりかわり～古い道具と昔のくらし～」

・期 間 令和７年１月４日（土）～３月２日（日）開催４９日

・入館者 ３，８７４人

（３）博物館学校利用推進

市内小学校・義務教育学校全校に対し博物館学校利用学習を支援した。

・６年生 「歴史学習」（５月～６月） ８７２人

・４年生 「郷土につくした人々」（１０月～１２月） ８５０人

・３年生 「くらしのうつりかわり」（１月～２月） ８２７人

計 ２，５４９人

（４）展示解説ボランティア活動

学校利用の学習支援等において、ボランティアによる展示解説の活動を進めた。また、ボランティア講座を開催し活動の担い手を育成した。

（５）各種講座

一般市民を対象にした講座を、年間を通して実施した。

講座名	期日	対象	参加者数
石器を作ろう （春の企画展関連）	５月１８日（土）	一般市民	１６人
古文書入門講座	６月８日・１５日 ・２２日・２９日 （各土曜日）	一般市民	１８人
佐野市の民話を楽しもう	６月１６日（日）	一般市民	１７人
縄文ペンダントを作ろう	６月２３日（日）	一般市民	１４人
初めての人形劇ワーク ショップ（秋の企画展関連）	７月６日・８月３日・ ９月７日・１０月５日 （各土曜日）	一般市民	６人
まが玉を作ろう	７月２０日（土）	一般市民	１５人
県立博物館へ行こう	７月２７日（土）	一般市民	２８人

立体切り折紙講座	7月28日（日）	小学生以上	15人
初心者のための戦国講座 「佐野氏と唐沢山城を学ぶ」（秋の企画展・佐野再 発見講座関連）	9月29日・10月20 日・11月10日 （各日曜日）	一般市民	42人
石材の印作り （てん刻）講座	11月9日・16日 ・23日・30日 ・12月7日（各土曜日）	一般市民	20人
火おこし講座	12月8日（日）	10歳以上	7人
展示解説ボランティア養 成講座	令和7年1月16日・ 30日・2月13日 （各木曜日）	一般市民	5人

（６）外部への協力

学芸員実習や職場体験、関係機関等からの協力依頼に対応した。

- ・学芸員実習（養成課程に学ぶ大学生対象） 1人
- ・中学生マイ・チャレンジ 2人
- ・学習機会の支援（縄文ペンダントづくり） 6人（1施設）

（７）その他

- ・博物館の情報発信にSNSの活用を拡大した。
- ・公立の登録博物館として必要な調査・研究・情報提供等を行った。

【４】芸術・文化に関する情報収集・提供事業

事業団報やホームページなどを活用し、芸術・文化に関する情報収集や情報提供を実施した。

１．事業団報『かがやき』30号の発行

事業団の広報紙を市内全戸に配布すると共に、市内公共施設等の情報発信コーナーにも置いて来場者に供した。

- ・体裁 A4版 8ページ
- ・部数 46,000部

２．広報紙・インターネット等の活用

博物館を含めた事業団の事業PRのために、ホームページ、市の広報紙や新聞、ケーブルテレビ等の他、SNSによる充実を図り、事業・イベント、博物館の魅力などの情報を随時発信した。

- ・SNSの活用 X（旧ツイッター）、インスタグラム、ノート、LINE（新設）

【５】各種団体事業への後援

各団体が実施する各種事業のうち、文化振興に関する事業について後援依頼の申請を受け、当財団がその企画の趣旨に賛同した７事業に対し、後援名義の使用を承諾した。

【６】理事会、評議員会等に関する事項

１．理事会議決及び報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
第１回 通常	令和６年 ５月１６日 (木)	１ 報告第１号 佐野正行理事長の逝去について	—
		２ 報告第２号 職務の執行状況の報告について	—
		３ 議案第１号 令和５年度事業報告について	可決
		４ 議案第２号 令和５年度決算報告について	可決
		５ 議案第３号 佐野市民文化振興事業団の活動方針について	可決
		６ 議案第４号 事業検討委員会委員の選任について	可決
		７ 議案第５号 モニュメント定期補修準備資金の取り扱いについて	可決
		８ 議案第６号 令和６年度定時評議員会の招集について	可決
第１回 臨時	令和６年 ６月６日 (木)	１ 議案第１号 理事長（代表理事）の選定について	可決
		２ 議案第２号 専務理事（業務執行理事）について	可決
第２回 通常	令和７年 ２月６日 (木)	１ 報告第１号 職務の執行状況の報告について	—
		２ 議案第１号 令和７年度事業計画について	可決
		３ 議案第２号 令和７年度収支予算について	可決
		４ 議案第３号 理事の取引の承認について	可決
		５ 議案第４号 令和６年度臨時評議員会の招集について	可決

２．評議員会議決及び報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
定時	令和６年 ６月６日 (木)	１ 報告第１号 佐野正行理事長の逝去について	—
		２ 報告第２号 佐野市民文化振興事業団の活動方針について	—
		３ 報告第３号 事業検討委員会委員の選任について	—
		４ 報告第４号 モニュメント定期補修準備資金の取り扱いについて	—
		５ 議案第１号 令和５年度事業報告について	可決
		６ 議案第２号 令和５年度決算報告について	可決
		７ 議案第３号 任期満了に伴う役員の選任について	可決
		８ 議案第４号 任期満了に伴う評議員の選任について	可決

臨時	令和7年	1 報告第1号 令和7年度事業計画について	—
	2月27日	2 報告第2号 令和7年度収支予算について	—
	(木)	3 報告第3号 理事の取引の承認について	—

3. 事業検討委員会

令和4年5月13日の理事会で設置された事業検討委員会において、事業団における事業推進について、令和6年度も検討を行った。

〔会議概要〕

区分	開催日	議事等
第1回	令和6年 7月17日 (水)	1 委員長の互選並びに副委員長の指名について 2 団報『かがやき』について 3 「事業団の活動方針」に関する意見交換
第2回	11月21日 (水)	1 文化活動助成事業の状況について 2 令和7年度事業について
第3回	令和7年 3月7日(金)	1 令和7年度の事業計画について 2 博物館の展示について

【7】情報公開に関する事項

無し。

附属明細書

令和6年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。